



廿日市市立佐伯中学校 令和4年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

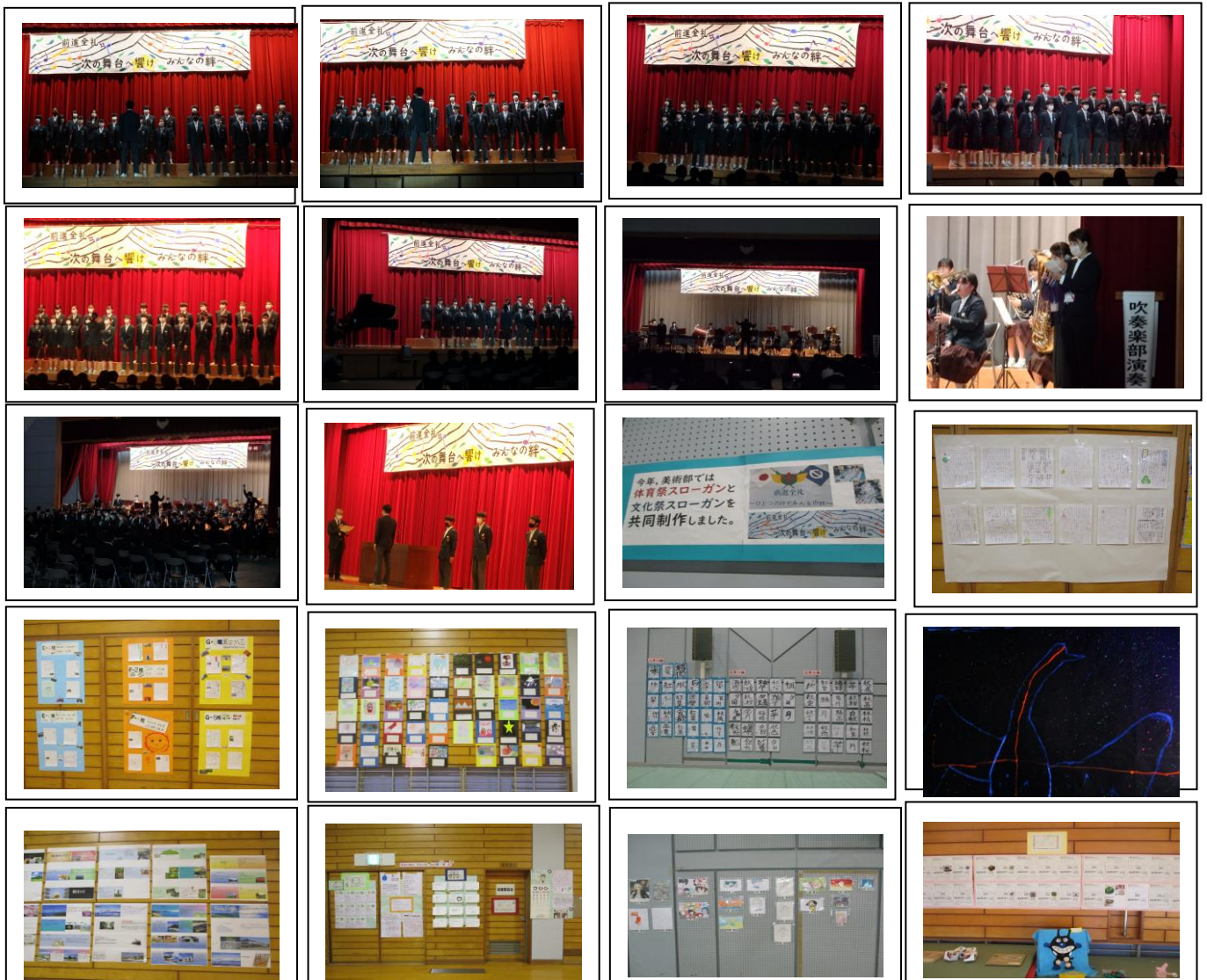
11月号(No.10)

令和4年

11月1日(火)

## 文化祭「前進全礼～次の舞台へ響け みんなの絆～」

今年の文化祭は、全学年による合唱コンクール形式で行いました。合唱に向けて、夏休み前から、曲目、伴奏者、指揮者を決める取組から始まっていました。文化祭が近づくにつれ、校舎に歌声が響くようになり、皆さんが優勝を目指して一生懸命に歌っている姿は立派でした。当日の歌声も心に響くものばかりで目頭が熱くなりました。佐伯中もここまでできたと嬉しく思います。この流れを来年に引き継いでほしいと思います。佐伯中に来てからずっと思っていたことの1つが文化祭の横断幕です。今年は初めてステージに、美術部作成の横断幕が掲げられ、文化祭の雰囲気をつくってくれました。教科や委員会、総合的な学習の時間等で学習した作品も魅力的なものばかりで、あの生徒がこんな作品を創っている、こんな感想を持っていると感心しました。吹奏楽部の演奏は、文化祭に彩りを添えてくれました。音楽の力は、こんなにも人の心を和ませ、弾ませると実感しました。演奏やダンスで佐伯中が一つになったと感じたのは私だけではないと思います。そして、この文化祭は、生徒会執行委員のみなさんの努力があってのことです。陰での仕事は大変だったと思いますが、みなさんのおかげで思い出に残る文化祭になりました。最後になりましたが、会場内外の環境を整えてくれた生徒のみなさん、先生方、PTAの役員の方のみなさん、ご観覧いただきました保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



※11月2日(水) 13:30～「カタリバ」があります。保護者の参観は可能です。ぜひ、お越しください。

# 11月学校暮会「カーくんと森のなかまたち」

この物語は、人間の「いのち」も鳥や植物の「いのち」も、「いのち」はお互いに助け合ってこそ生きていくことができることを教えてくれています。「ぼくなんかなくてもいい」「消えてしまいたい」と思う人は、一人で悩んで、周りに生きていることのしんどさを、側にいてゆっくり聞いてくれる人がいないから、急に悲しい思いに沈み込んでしまうのだと思います。悩んでいる人には、一緒に悲しみながら、心を支えてくれる人が必要です。それは親しい友達だったり、先生であったり、家族であったり、電話相談の方であったりと、聞いてくれる人がいることが大切なのです。みなさんも、自分にしかできないこと、いいところが必ずあります。それに気づくことも大事な勉強です。この鳥と森の物語から「支え合って生きることの大切さ」を学んでほしいと思います。

○私は「僕は、僕でよかった」という言葉が印象に残りました。なぜなら、初めは周りにいたみんなと僕を比べて、僕は自分に自信がなかったのに、最後は友達に言われて自信がつくようになったからです。私は前、あまり自信がなくていやだったけれど、友達に沢山ほめられて、うれしくて自信ができました。友達という存在がとても大事だと気付きました。(1年)

○カーくんが先生に悩みを相談しているところが印象に残っています。理由は、私も同じような理由で悩んでいたことがあるからです。周りのみんなはすごいのに自分は・・・と悩むことがあったのでカーくんの気持ちに同感しました。(2年)

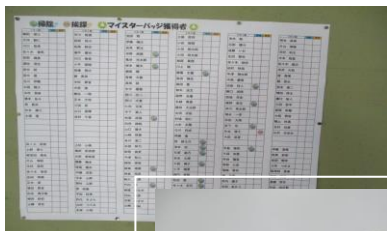
○「僕が僕であることがつまらない」「僕なんかいてもいなくても同じ」と言っているところが印象深いです。自分は自分、他の人は他の人で良いところが沢山あります。もっと自分のいいところを見つめ直してみたり、友達と沢山話してみたりすると、自分のよいところや自慢できることが見つかると思います。(3年)

## マイスターバッジ

## 第2回進路説明会

## SDGs

生徒会が進めている「みそあじ」の「掃除と挨拶」の取組が広がっています。2学期から新たに挨拶マイスターバッジが登場し、バッジ取得者が掲示されるようになりました。



10月20日第2回進路説明会がありました。本年度から新たな入試制度が始まり、インターネット出願等の説明を行いました。その中で佐伯高校の3年生5名が来校し、佐伯高校の魅力を説明してくれました。



3年生は「総合的な学習の時間」にSDGsについて学習しています。先日タカラトミーとオンラインで「SDGsクイズ」や「みんなでつくるSDGs人生ゲーム」を行い、企業の取組や自分ができることなどについて学びました。



## 表彰

### 【中体連新人体育大会】

【男子ソフトテニス部】団体の部 第2位 向井徠起 仁科元気 龍野光瑠 田中結 三田昇 兼平優也  
個人の部 第1位 向井徠起 仁科元気

【剣道部】団体女子Bの部 第1位 大西璃子 尾茂田美央

【陸上部】400mリレー 第1位 新久心菜 尾崎瑛南 竹内愛 中本心絆

共通女子走幅跳 第1位 尾崎瑛南

2年女子100m 第1位 尾崎瑛南

### 【環境・健康のポスターの入選者】

梅田蓮士 梅田莉杏那 妹尾優衣 岡田実桜 神鳥玲奈 竹内愛 佐々木彩花

### 【1学期 個人別図書貸出冊数】

第1位 深川翔太郎 第2位 片山琳紗 第3位 中本心絆 第4位 水野あさひ 第5位 三田昇

